

## 阪神南地域創生戦略

### I 目指す姿

阪神南地域は、中央部の武庫川、東部の猪名川水系が育む豊かな自然と共生しながら個性的な都市群を形成するとともに、特色のあるものづくり産業が集積している地域であり、鉄道・高速道路等の利便性の高い交通ネットワークが構築されている。

歴史的に見れば、「阪神間モダニズム」と呼ばれる独自の市民文化を生み出すとともに、多彩な市民活動が実践されるなど、日本のライフスタイルを先導してきた地域であり、特色のある美術館、博物館等の芸術・文化施設、大学、短期大学等の教育機関、甲子園球場や尼崎スポーツの森をはじめとするスポーツ施設が充実している。

臨海部は、魅力的な住宅地、企業が集積している地域や環境との共生に取り組む地域など、エリアごとに特色あるまちづくりが行われており、2025年大阪・関西万博を契機にさらなる活性化が期待されている。

阪神南県民センターでは、少子高齢化の進展や本格的な人口減少の中にあっても、人口減少を抑制しつつ、将来にわたって活力ある地域社会を構築するため、平成27年度に阪神南地域創生戦略を策定し、これまで様々な施策に精力的に取り組んできた。その結果、最大の懸案であった「子育て世代である30～39歳人口の転出超過」が転入超過に転じるとともに、新型コロナウイルス感染症による影響はあるものの、市町内総生産（実質）も伸びている。

令和3年度には「コ・クリエーション（共創）<sup>(※)</sup>が育む阪神地域」を基本理念とする「阪神地域ビジョン2050」を策定したことから、ビジョンやSDGsの視点なども踏まえ、阪神南地域の特性・強みを活かした施策展開を通じ、県民・市民・企業・団体等と連携しながら、引き続き、誰もが住んでみたい、住んで良かったと思える「安心して暮らせる阪神南地域」の実現を目指す。

(※) 様々な分野で多様な立場の人がつながり、対話しながら新しい価値を共に創ること

#### 【目標】「安心して暮らせる阪神南地域」の実現

取組方向	K P I	目 標
住んでみたい、住んで良かったと思える阪神南の実現	芸術文化の魅力あふれる住み心地の良い地域づくり (芸術文化を楽しむ機会があると思う人の割合)	①毎年前年を上回る
	住民の地域への愛着を育む (住んでいる地域にこれからも住み続けたい人の割合)	②80%以上
	充実した芸術・文化、スポーツ施設等を活かしたにぎわいづくり (観光入込客数)	③15,800千人以上
全世代の人口増加による活気あふれる阪神南の実現	全ての世代をトータルした転出超過の解消 (社会増減)	④転入超過の維持
	安心して結婚・出産・子育てができる環境づくり (安心して楽しく子育てができると思う人の割合)	⑤毎年前年を上回る
安全で安心な阪神南の実現	防災・減災対策に取り組む災害から住民を守る (災害に対する自主的な備えをしている人の割合)	⑥55%以上
	防犯対策の取組による住みやすい地域づくり (治安がよく、安心して暮らせると思う人の割合)	⑦80%以上
	安全な自転車のまちづくり (自転車違反摘発件数の全県に対する割合)	⑧50%以下

兵庫を支える阪神南の産業力・技術力の向上	兵庫の産業をリードし雇用を創出する地域経済力の強化 (市町内総生産(実質))	⑨3兆5,608億円 以上
----------------------	---	------------------

### ○目標設定の考え方

- ①県民意識調査の結果が、毎年前年を上回る (H30 : 43.5%)
- ②自己ベストの更新 (県民意識調査H25 : 80.1%)
- ③自己ベストの更新 (H21 : 15,776千人)
- ④H29に転入超過 (+40人(日本人)) に転じた状況を維持  
(R1 : 日本人▲616人、外国人1,712人、計1,096人)
- ⑤県民意識調査の結果が、毎年前年を上回る (H30 : 59.4%)
- ⑥自己ベストの更新 (県民意識調査H22 : 52.9%)
- ⑦自己ベストの更新 (県民意識調査H28 : 80%)
- ⑧自己ベストの更新 (H25 : 54.1%)
- ⑨H28:3兆2,371億円の10%増

## II 取組の方向性

### 1 文化・スポーツを振興し、にぎわいを創出する

阪神間モダニズムに代表される阪神地域の多様な芸術文化資源を再評価し磨きをかけることにより、芸術文化の魅力あふれる住み心地の良いまちとして住民の地域への愛着を育むとともに、地域の魅力を情報発信することにより、交流人口の拡大につなげ、にぎわいを創出する。

### 2 安心して結婚・出産・子育てができる環境をつくる

多くの若者が阪神南地域に転入する一方で、乳幼児や学童期の児童とその親の世代の転出が顕著であることから、地域や企業と一体となった子育て支援などにより、若者が定着し、安心して結婚・出産・子育てできる環境をつくる。

### 3 安全・安心で住みやすい地域をつくる

南海トラフ巨大地震などの自然災害から住民の安全を守るため、防災・減災対策に取り組むとともに、ひったくり防止などの防犯対策や自転車の安全対策に取り組むほか、地域の担い手の確保などにより、安全・安心で住みやすい地域をつくる。

### 4 新たな成長を生み出す産業力・技術力を高める

ものづくり産業の集積地としての強みを生かし、イノベーションの促進と雇用の創出を図るため、環境適応型など付加価値の高いものづくり産業の発展、中小企業の新事業展開、起業の促進、まちなか再生に向けた商店街の活性化を図る。

### Ⅲ 具体的な取組（主なもの）

#### 1 文化・スポーツを振興し、にぎわいを創出する

##### （1）阪神間モダニズムの魅力発見

①阪神間モダニズムを啓発する、モダニズム建築等を活用したイベントやセミナーの開催

##### （2）交流の拡大及びにぎわいの創出

①2025年大阪・関西万博に向け、地域の特色ある資源である具体美術などを活用した、阪神南地域の都市ブランド力向上事業

②美術館等が平日にも無料開放を行う、阪神地域オープンミュージアム 無料開放DAY

③阪神南地域の魅力を発信しふるさと意識を高揚する、あにあん倶楽部プロモーション事業

④生涯スポーツの機運醸成とすそ野拡大を図る、阪神南ふれあいスポーツフェスタの開催

##### （3）尼崎21世紀の森構想の推進

①「森と水と人が共生する環境創造のまち」を実現する、尼崎の森中央緑地の整備

②森、植物など自然環境の大切さを学ぶ、尼崎の森中央緑地の利活用

③運河クルーズの開催など、尼崎運河の活用

④構想エリア内におけるSDGs達成に向けた取組の促進

##### （4）ふるさと意識の涵養

①参画と協働により地域づくり活動を実践する、阪神南県民交流大会

②森づくり活動を子どもの成長とともに家族で体験できる、尼崎の森ファミリークラブ

③地域が抱える課題解決や地域活性化への取組を支援する、阪神南ふるさとづくり応援事業

#### 2 安心して結婚・出産・子育てができる環境をつくる

##### （1）若者・女性の雇用・就業支援

①高校生・大学生がものづくり現場の実態、ものづくりの楽しさに触れるきっかけを創出するため、ものづくり出張セミナー、産業用ロボットセミナー、就業体験バスツアーを実施する、若者ものづくり人材確保支援事業

##### （2）地域や企業と一体となった子育て支援

①都市部の未就学児の親子に、季節毎の森の魅力を感じてもらい、森の子育てひろば事業

②親子による野球観戦や小学生スナッグゴルフ大会などの、青少年健全育成活動の実施

③親子にスポーツや演劇を鑑賞する機会を提供する、青少年文化体験教室の実施

#### 3 安全・安心で住みやすい地域をつくる

##### （1）防災・減災対策の充実

①平成30年台風第21号による道路、港湾・海岸、公園、下水の災害復旧

②平成30年台風第21号の被災を踏まえた、兵庫県高潮対策10箇年計画に基づく高潮対策

③救援物資等の備蓄・集積・搬送、応急活動要員の拠点となる、阪神南広域防災拠点の運営

- ④まちを津波・高潮から守る施設を間近に見て、親子等で防災意識の高揚を図る、尼ロック防災展示室の特別公開
- ⑤防災・減災に関する知識を養う、防災・減災学習会、出前講座の開催

## (2) 防犯対策の強化

- ①市、警察署、防犯協会等と連携して実施する、ひったくり防止キャンペーン事業
- ②子どもの安全・安心確保のリーダーのネットワークづくりに資する、阪神南地域安全まちづくり県民交流大会の開催

## (3) 自転車まちづくりの推進

- ①自転車関係事故を減らすため、市、警察署、交通安全協会等と連携して街頭で実施する、自転車運転マナーアップキャンペーン

## (4) 快適な生活環境づくり

- ①海や川をきれいにし、大雨による浸水から暮らしを守る、流域下水道の整備・維持管理
- ②まちの品格・風格を高める街路樹の効果的な整備・維持管理及び、壁面緑化を進める、まちなみ緑化の推進
- ③水質浄化施設での人工干潟づくりなど、大学とともに共同研究を行う、尼崎運河水質浄化プロジェクト

## (5) 地域活動の担い手の確保

- ①「コ・クリエーション(共創)が育む阪神地域」の実現を目指す、阪神地域ビジョン2050の推進
- ②大学生の若い感性を生かした地域活性化を図るため、大学生が地域団体や事業者と連携して実施する、大学生による地域づくり活動への支援

## (6) 安心できる医療・福祉サービスの確保

- ①安定的・継続的に高度で良質な医療を提供するため、県立西宮病院と西宮市立中央病院を統合再編し新病院を整備【全県事業】

# 4 新たな成長を生み出す産業力・技術力を高める

## (1) 新事業展開への支援

- ①優れたものづくり企業を「リーディングテクノロジー」として認定し、技術面での助言・指導等を通じて、コア技術の高度化や新技術の実用化を支援する、阪神南リーディングテクノロジー実用化支援事業
- ②展示会へ出展し、販路拡大を図る中小企業を応援する、地域の産業フェア等への出展支援

## (2) 商店街等の活性化

- ①学生が地域団体や事業者と連携して地域活性化等に資する活動を行うことで、新しい発想による地域・商店街の活性化手法を開発する、大学生による商店街活性化への支援
- ②商店街、小売市場等が連携し、市域全体で集客を図るための広報イベント等の実施を支援することにより、地域の活性化を図る、商店街広域広報イベント支援事業